

別紙

大野地区
限定回覧

1月
回覧

防災かわら版

避 難

「守谷市役所社会福祉課」から
大野地区の皆様へ防災に関する
大切なお知らせです。

計 画



注記

本かわら版では「個別避難計画」を「避難計画」と表記しています

発行

守谷市役所 社会福祉課 社会福祉グループ

避

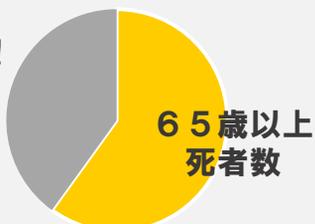
難計画は

あなたの命を守る大切な計画です

知っておくべき！東日本大震災の被害

高齢者の死亡者数

全体の約6割！



高齢者や障がい者などのお一人で避難が困難な方（要支援者）が多く犠牲になっています。

障がいのある方の死亡率



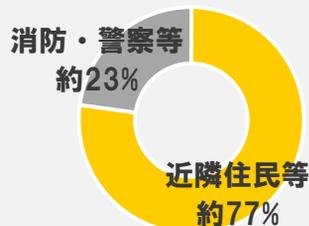
災害時の被害状況(内閣府)



お一人での避難が困難な方の命を守るためには・・・？

市や警察等の公助には限界があります。阪神・淡路大震災においては、約8割が「ご近所さん」に助けられています。

災害時の救助主体



河田恵昭「大規模地震災害による人的被害の予測」

災害時に大切な2つのこと！

- 1 地域の顔の見える関係性
- 2 平常時からの避難計画の作成

要

支援者 = 支援を必要とする方

ってどういう方なの？

対象

自宅で生活している方



市が登録・確定を行います

市が指定する要支援者

介護

- 要介護3・4・5

障がい

- 身体障害者手帳1級・2級
- 精神障害者手帳1級・2級
- 療育手帳^①(最重度)、A(重度)

認知症

- 要介護1、2で、認知症高齢者の日常生活自立度のランクがⅡ、Ⅱa、Ⅱb、Ⅲ、Ⅲa、Ⅲb、Ⅳ又はMに該当

市へ申請が必要です

支援を必要とする理由がある方

対象となる要件(例)

- 65歳以上の単身世帯、または75歳以上の高齢者のみの世帯
- 要介護または要支援の認定を受けている方
- 身体障害者手帳をお持ちの方
- 精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方
- 療育手帳をお持ちの方
- 難病医療費受給者証をお持ちの方

check /

あなたは上の要件に該当しますか？

次ページ左へ

はい

▶ 避難計画を作成しましょう

次ページ右へ

いいえ

▶ 支援の役割を確認しましょう

あなたは、

要支援者 = 支援を必要とする方

です。



要支援者の方にお願ひしたいこと

01

日頃からの備え（自助）

自宅内の安全確保（家具転倒・落下防止、ガラスの飛散防止）、
避難所での生活に必要な薬や介助用品等の準備

地域の方との顔の見える関係性

02

日頃からの声掛けやあいさつが災害時の助け合いにつながります。
地域の避難訓練等に参加し、交流を深めましょう。

03

避難行動要支援者名簿に掲載

災害時、地域の方から支援を受けやすいように、市では避難行動
要支援者名簿を作成し、地域の関係者に提供しています。
※地域の関係者への配布には要支援者本人の同意が必要です。

避難計画の作成

04

災害時、どのように避難先まで避難したらよいかを、事前に確認し、
避難計画としてまとめます。災害時に命を守ることに繋がります。

はい
と答えた方

＼ 03・04について ＼

災害時に地域の方からの支援を受けられる可能性が高まります。

※災害時に必ず助けがくることをお約束するものではありません。

あなたは、

地域の大事な支援者

です。



災害時、要支援者には地域の支援が必要です！

check /

あなたはどっち？

地域関係者

(自治会や民生委員等)

01 地域の体制づくり

避難行動要支援者名簿と
避難計画の受領

02 避難訓練等の実施

避難計画を利用！

03 避難計画の見直し

避難計画の実効性を確認！

近隣の方

(避難支援等実施者)

要支援者と日頃から
関りがある近隣の方、
親族の方も入ります

01 避難計画の作成補助

避難を必要とする方の
避難計画の作成補助

02 災害時の支援

災害時の声掛け、
避難先までの避難支援

いいえと答えた方



避難行動要支援者名簿や避難計画は個人情報です。取り扱いには十分注意しましょう。

※どちらにも該当する方は両方ご確認ください

ご自身、ご家族の安全確保が最優先です。可能な範囲での支援協力をお願いします。

避

難計画とは・・・？



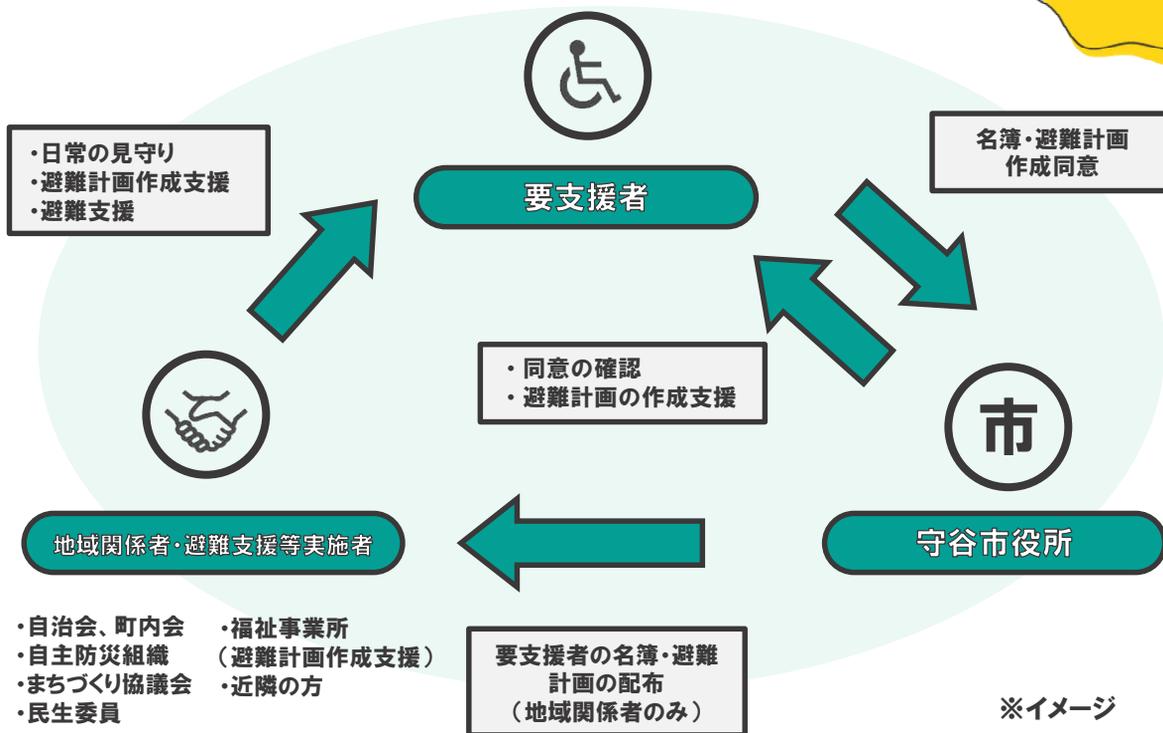
Point！

「いつ」、「どこで」、「誰と」、「どうやって」

避難するかをまとめた**大事な計画**です！

避難計画の関連図

避難計画は
地域関係者に
配布されます



※避難計画は、支援を必要とする方、避難支援をしてくれる方、福祉事業所の方（ケアマネージャー、相談支援専門員）、市・社会福祉協議会等と一緒に作成します。

作成手順

STEP 01

市が要支援者を指定

市

STEP 02

地域への名簿提供の同意確認

市→要支援者

STEP 03

要支援者宅にて避難計画の作成

市 支援実施者
社協 ケアマネ 等

STEP 04

作成後、市に登録関係者へ配布

市→地域関係者

STEP 05

避難訓練
避難計画の更新

地域関係者 支援実施者

大

野地区で「避難計画」の作成が始まります！

市防災ハザードマップで浸水想定区域等に指定されている大野地区において、避難計画の作成(モデル事業)が市内各地区に先駆けて1月下旬から始まります！

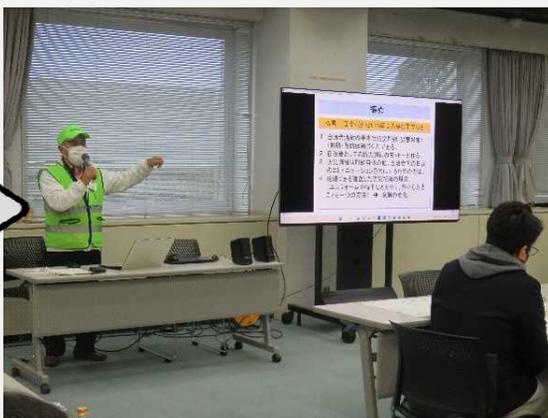
関

係者説明会 (1月15日に開催されました)

個別避難計画大野地区モデル事業について、大野地区自治会・町内会、自主防災組織、まちづくり協議会、民生委員が集い、避難計画の作成準備を行いました。



避難支援体制の参考事例として、北守谷地区連絡協議会の増田防災部長から、松前台2丁目の取組みをご紹介いただきました。

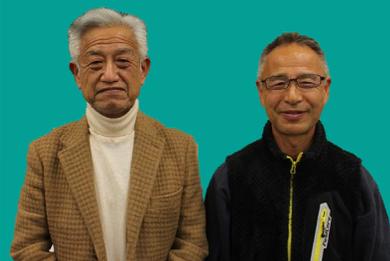


地域ごとのグループに分かれ、地域の支援候補者や危険箇所等について話し合いを実施しました。検討結果を今後の避難計画の作成に活かしていきます。



地域の方の声

地域で助け合いましょう！



大野地区まちづくり協議会会長
中島 伸一 氏 (写真左)

上坪地区自主防災組織会長
岡田 正利 氏 (写真右)

要支援者をいかに地域の皆さんと一緒に支援していくかが課題です。

地域の皆様の支援があれば、災害時でも要支援者を守ることができます。皆さんで協力していきましょう！
(中島会長)

大野地区説明会で地域のチームワークを再認識することができました。

昔ながらの助け合いの精神を大切に、これからも要支援者を地域で助け合っていきます！
(岡田会長)

実

Part 1 際の避難計画を見る



様式(表)

※ 取扱い注意 ※						見本
個別避難計画			初回作成日)	2023年	11月	1日
			更新日)	年	月	日
フリガナ	モリヤ タロウ		T	S	H	R
氏名	守谷 太郎		23年	1月	1日	男・女
			75歳	A型		
住所	守谷市 大柏123番地456 守谷アパート301		携帯TEL	090-1111-0000		
			自宅TEL	0297-11-0000		
要介護	3	4	5	療育手帳	A (最重度) A (重度)	
身体障害者手帳	1級	2級		精神障害者手帳	1級 2級	
障がいの種類	視覚障がい		聴覚・平均機能障がい		内部障がい ()	
	肢体不自由 (足)		音声・言語・そしゃく機能障がい		その他 ()	
その他	歩行者・杖の利用あり					
福祉サービスの利用	有	無	曜日	火・木	時間帯	9時～12時
緊急連絡先						
優先順位 1		優先順位 2		優先順位 3		
フリガナ	モリヤ イチロウ	フリガナ	モリヤ ジロウ	フリガナ	モリヤ ユリコ	
氏名	守谷 一郎	氏名	守谷 二郎	氏名	守谷 百合子	
住所	守谷市みずき野 1丁目2345番地	住所	守谷市薬師台 1丁目2345番地	住所	避難市 1丁目2345番地	
電話	090-4444-0000	電話	080-5555-0000	電話	080-6666-0000	
続柄等	兄	続柄等	従弟	続柄等	子	
重要						
避難支援等実施者 (※必ず避難支援等実施者の同意を得て記入してください。空欄での提出は不可※)						
フリガナ	イバラキ タロウ	フリガナ	イバラキ キヨシ	フリガナ	イバラキ ハナコ	
氏名	茨城 太郎	氏名	茨城 清	氏名	茨城 花子	
住所	守谷市大柏 123番地567	住所	守谷市大柏 123番地678	住所	守谷市大柏 123番地789	
電話	090-1111-0000	電話	090-2222-0000	電話	090-3333-0000	
関係性	自治会 (会長)	関係性	民生委員	関係性	友人	

注意！
避難計画は個人情報です。取扱う方は十分に注意しましょう！

緊急連絡先
災害時に連絡がとれるように、要支援者のご家族等の連絡先を記載！

支援等実施者とは

災害時に要支援者に声掛けをしていただいたり、避難先まで避難支援をしていただく地域の方です。

Part2



様式(裏)

災害発生から避難所避難支援まで

見本

1 【避難支援等実施者との連絡】 連絡方法・支援の目安

※必ず避難支援等実施者の同意を得て記入してください※

連絡方法	電話 その他 ()	メール ()	支援の目安	避難所が開設されたら
誰から誰に連絡をするか	避難支援実施者 (○○) から 要支援者 (●●)			
支援者間の連絡方法	要支援者への連絡後、避難支援等実施者○○が避難支援等実施者□□と△△に電話連絡をする。			

連絡方法の検討

要支援者(支援を必要とする方)と避難支援等実施者(避難支援等を行う方)で災害時の連絡手段等を検討します。

2 【安否確認】 住居情報 (別紙で間取りを確認)

世帯構成	ひとり暮らし	()人世帯	同居時間: 時~ 時
住居状況	一戸建て	アパート(3)階	マンション()階
住居仕様	エレベーター	オートロック	管理人駐在
普段いる部屋	リビング(玄関入って正面)	寝室位置	和室(玄関入って左手)

配慮事項の確認

避難時、要支援者の心身の状況で配慮しなければいけないことや、必要な持ち物などを確認します。

3 【避難支援】 配慮すること・持ち物

寝たきり	言葉がでにくい	歩行がしにくい
食事に介助が必要	物が見えにくい	耳が聞こえにくい
ひとりでの行動が不安	言葉・文字の理解がしにくい	医療機器等の装着
その他留意事項	人ごみが苦手なため、出来るだけ個室環境を用意する。 慣れない環境だとパニックになることがある。	
持ち物 薬・医療機器 など	・○○薬(毎日1錠 朝食後服用中) ・□□錠(体調がすぐれない時に適宜服用中)	

(自由記載欄)

- ・妻も高齢のため、夫の支援は困難
- ・非常時に持ちだす防災バックは、玄関横に収納している
- ・○○アレルギーがある
- ・○○の場合は垂直避難をする。○○の場合は避難所避難とする

避難所まで避難支援 (別紙で経路を確認)

避難先

○○小学校

避難先の検討

災害によって避難先は様々考えられますが、想定される近くの避難先を検討します。

実

Part3 実際の避難計画を見る



別紙(表)

要支援者と避難支援等実施者で事前に避難経路を確認しましょう

避難所までの経路図	避難先 〇〇小学校	注意事項 小学校前の道路が狭く、交通量が多いため、避難者で混雑する恐れがある。	避難方法 徒歩	個別避難計画 別紙 要支援者氏名 守谷 太郎
------------------	---------------------	---	-------------------	----------------------------------

▶ 地図の貼付もしくは、直接経路図を記入してください。	要支援者宅 (横線)
▶ 自宅から避難所までの経路を記入してください。	支援者宅 (左下がり斜線)
▶ 各場所を右記の様を記入してください。	避難先 (塗りつぶし)
▶ 危険箇所を × で印をつけてください。	

見本

危険箇所の確認

避難経路において、災害時、危険な箇所がないか確認します。
(冠水可能性箇所やブロック塀、段差等)

避難先経路の記載

想定される近くの避難先までの避難経路を記載します。

Part4



別紙(裏)

自宅の間取り	住所	注意事項	個別避難計画 別紙
	守谷市 大柏123番地456 守谷アパート301	建物の老朽化により、 玄関ドア、室内扉が開けにくくなっている。	

▶ 自宅の間取り図を簡単に記入してください。
▶ 各場所を記号でも印をつけてください。 普段よくいる部屋=◆ 寝室=◎

共有 廊下	◎ 和室 (寝室)		◆ リビング (普段よくいる部屋)	ベランダ
	玄関	廊下		
階段	WC	脱衣所	風呂	キッチン

見本

／ 日頃の生活範囲を確認 ／

要支援者が普段、家のどのあたりに居るかを確認することで、災害時、避難支援を行いやすくします。



大野地区の皆様 お願いしたいこと

作成した避難計画は、自治会・町内会、自主防災組織、民生委員などに共有され、地域全体の助け合いの輪を広めていきます。

皆様には避難計画を通して…

見守り活動、避難支援、防災訓練など、

地域の連携で「強み」を生かして、平常時も災害時も支え合える、

「**地域共生社会**」へのご協力をよろしくお願いいたします。

＼ みんなの合言葉に ／

「あなたの未来を本気で考える。」

(守谷市避難計画キャッチコピー)



問合せ先

避難行動要支援者制度・個別避難計画に関すること

守谷市役所 社会福祉課 社会福祉グループ

0297-45-1111(内線162)